

学修支援センター企画 「ふしぎ探検隊」14 レポート

日時：2016年1月29日（金）18時～20時

場所：2号館1階 学修支援センター 学習室1

内容：冬の星座を観察しよう

参加者：人間発達学科4年 2名、心理福祉学科3年 2名、卒業生 1名、教職員 4名
計 9名

お手製の望遠鏡を作成後、校庭で冬の星座を観察してみよう、という企画です。しかし、あいにくの「曇り時々雪」という天気。室内での望遠鏡作成のみとなりました。

簡易望遠鏡作成

使用する材料は、

3倍レンズ、2倍の虫眼鏡、書類ケース2本。

書類ケースをカッターで切り分けたり、穴を開けたり。ケガをしないように慎重に進めていきます。

次に、レンズをグルーガンで定位置に固定していきます。垂直に取り付ける必要があります、これまた細やかさが問われます。

完成!?

作り終えたものを覗いてみますが、ぼやけてははっきり見ることはできません。事前に試作した際には焦点も合ってはっきりと拡大して見ることができましたが、今回はどこが悪かったのか、再現することができませんでした。試行錯誤してみましたが、原因追求は次回へと持ち越しです。ふしぎを探検するはずが、逆に増えてしまいました。。

後日談

焦点距離をきちんと計測する必要があったようだ、と週明けに先生が突き止めてくださいました。いつか、完成させた望遠鏡で星空観察をしたいものです。

